



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W F F K I Y R F P O R T

設 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階

TEL. (06) 6244 -1008 FAX. (06) 6244 -1010

WEB. http://sembarotary.club E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 岡本 茂 幹事 藤井 宏明 会報広報委員長 吉本 力

四つのテスト/言行はこれに照してから

Ⅰ. 真実かどうか Ⅱ. みんなに公平か Ⅲ. 好意と友情を深めるか Ⅳ. みんなの為になるかどうか

第1423回 例会 2021年 (令和3年) 6月21日

(ロータリー親睦活動月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 片岡 清夫 SAA)

- o ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 5月6月お誕生月会員お祝い
- **O フリートーク** 「1年を振り返って」
- o 新旧クラブ協議会 7階「フォンタナ」 13:40~15:40

前回(4月19日)例会記録

◇プログレス 北野 克己 副SAA

1. 来客紹介

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:0名 合計:0名

・夏の思い出・夏は来ぬ・雨ふり

2. 会長の時間 「永遠の片思い」 岡本 茂 会長



コロナウイルスの感染拡大では、また今週にも府や国の決定で、一層の厳しい措置が とられることが考えられます。来週からは今期再度の例会の休会が予想されます。 どうかご理解とご協力をお願いします。

5月の第2日曜日は「母の日」です。今日の会長の時間は「母の日」にちなんだ話です。 もう10年も前のことです。駅の広告で、こんなポスターを見つけました。

「親が子を思う情は、いつの世にも、『永遠の片思い』であるという片思いに応えられる年になったとき、親はいない墓前にたたずめば、人は誰もが「ばか野郎」と、なじってもらいたい

親不孝な息子であり、娘であろう」 吉田松陰は、嘉永7年、下田に停泊していた黒船に乗船して密航を企て、投獄。

ロータリーは機会の扉を開く

その後国許で蟄居になりますが、老中暗殺計画に加担していたことが発覚し、江戸送りになります。 こんどの2度目の投獄では死罪は免れない。

網を掛けた駕籠に乗せられて江戸に送られる前夜、松陰は帰宅が許され実家をひそかに訪ねます。風呂場の焚口に 屈んで待つ母が火あかりに浮かぶ。その姿を見てすすり泣く松陰。「ぬるかったらもうひと焚きしましょうか」。顔は見えぬが、 泣いているとわかる母・・。

はたして、安政 7 年 10 月、江戸、伝馬町の牢獄で松陰は死刑になりますが、その前に両親に宛てて手紙を書いています。 「親思う 心にまさる親心 今日の音ずれ 何と聞くらん」子が親を思う以上に親が子を思う気持ちは強いもの。今日のこの知らせを聞いた親は何と思うだろうか。 斬首となる我が身より、その知らせ(音ずれ)を聞いて悲嘆する両親の身を案じています。 (山岡荘八「吉田松陰」)

古今東西、吉田松陰であろうがなかろうが、親子の情はいつの世も同じです。それにつけても、子がいくつ何十になっても、親にとって子の心配は尽きないものです。

3. 小グループ活動報告

◎A グループ

小グループ活動 A グループの第一回目の活動内容を報告させていただきます。

4月16日金曜日17時30分より、中西会員のお店(とらふぐ屋さん)にて第一回目のAグループ小グループ活動を、 リーダーである保野さんを中心に約2時間にわたり、開催いたしました。

参加者は、リーダーである俣野さん、北野さん、澤田さん、岡本会長(岡本会長は A グループのメンバーとしてのご参加です)中西さん、原山の6名に加えて、幹事の藤井さんが参加していただき、合計7名にて今年度、岡本会長と藤井幹事の小グループ活動への目的や思い(ベテラン会員からはロータリアンとしてあるべき姿など、実体験を通じて得ることができた学びについて、会歴の浅い会員と語り合うことで相互理解を深めること)を意識しながら、会員それぞれが語り合う機会をつくりました。

具体的には、チャーターメンバーである澤田さん、北野さんをはじめ、会歴の長い保野さんより33年前に船場ロータリー クラブがどのようにして誕生したのかというお話から、ロータリーの奉仕の精神として頻繁に説明があるアイサーブ、 ウイサーブの精神のお話まで、限られた時間中で参加者全員が語り合い、会歴と、年齢の垣根を越えて幅広く、ロータリー クラブの活動内容や会員一人一人がロータリアンとして大切にしていることについて理解と親睦を深めることにつながる 貴重な時間を過ごすことができました。

コロナ感染者数が拡大する中で、細心の注意を払いながら、飛沫感染防止対策をはじめ、安全な環境づくりのために

数日前から準備をいただきました中西会員には本当に感謝しています。

中西さん有難うございます。

Aグループとしましては、状況をみながら、 環境を整えた上で引き続き第二回目のグル ープ活動を実現したいと考えています。



以上を持ちましてAグループの活動報告とさせていただきます。有難うございます。

◎B グループ

4月19日(月)11時半から1時間半弱、7名で日航ホテル2階喫茶セリーナで開催しました。 会員歴の浅い中井会員、坂本会員に対して、先輩会員から自身の入会のいきさつや、入会後のロータリークラブでの 体験談をお話していただきました。

4. 二コ二コ報告 澤田 宗久 親睦委員長

澤田 会員・・・・小グループ A チームのミーティング大変楽しく良かったです。又、開催をお願い致します。 侯野 会員・・・・・小グループ活動の A グループ活動を会員の中西様のお店で有意義に開催できました。 参加いただいた皆様に感謝致します。

伊藤 会員・・・・この土曜日宮古島に行ってきました。昨年の後半から海外には行けないので、沖縄本島、奄美大島、 屋久島、五島列島など暇をみつけて出かけています。

小島、中西、岩崎、天野、片岡、原山、竹内、栗原、北野、吉本、沖、小山、宮原、中嶋、中井、洪、井澤、山川、甚田、松谷、岡本(茂)、岡本(真)、大嶋、塩尻、坂本、大磯、岡野、新川、中村、

各会員・・・・コロナ対策、自分自身で徹底しよう

5. 出席報告 北野 克己 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 38名(内 ZOOM 参加1名) 出席率 95% 第1420回(3月22日) 修正出席率 95%

6. 委員会卓話 クラブ戦略計画委員会 林 拓 委員長



まずはRIや地区の戦略計画に関するビジョンや戦略的目標をご紹介させて頂きます。 国際ロータリー(RI)のビジョン声明:「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」2017~18 年度から 3 年なので現在もこのビジョン声明のもとロータリー活動が行われているということになります。



国際ロータリー(R I)の戦略的目標「価値観を行動に」・クラブのサポートと強化・人道的奉仕の 重点化と増加・公共イメージと認知度の向上期間:2015年~16年度から4年間「ロータリーの 戦略的優先事項と目的」・より大きなインパクトをもたらす・参加者の基盤を広げる・参加者の積極 的なかかわりを促す・適応力を高める期間2019~20年度から5年間。

地区のビジョン声明不変なもの→地区ビジョン。地区は原則ビジョンを持ちません。

- ・クラブが主権者であり、地区はクラブを支援する・ロータリーの理念・ロータリーの目的
- ・ロータリーの中核的価値観・四つのテスト未来を見据えながら進化させるべきもの→ 中期五カ年目標
- ・私たち第2660地区はRIテーマを理解し、地域の特性にあった行動をすることにより具現化します。
- ・ロータリーの原点である親睦と職業奉仕を根幹とし、世界及び地域社会で良い変化を生み出します。
- ・それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになることを目指します。

クラブビジョン策定についてなぜ必要なのか?

- ・クラブのあるべき姿を明確にすることにより「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブとして繁栄させることができる・「持続可能なクラブの方向性」の明確化・クラブの自己評価、変化を受け入れる。
- ここで前戦略計画委員長であり現在戦略計画委員会副委員長の中村会員が当クラブのビジョン策定を行って頂いており。現在当クラブは「子供達へ=船場地区の教育参加とバリ島の教育支援」というビジョンを掲げており優先事項も掲げております。

新型コロナウイルスの感染防止対策の観点から今季においては海外に向けての活動ができていない状況ではありますが、 ビジョン実現に向け着々と奉仕活動を進めている状態です。最近は前委員長の働きかけや会員皆様の努力により新規会員 の方もかなり増加してきておりますので、ここで前委員長の中村会員より当クラブのビジョン策定に至る経緯を皆様にお話し 頂きたく思います。

中村前委員長により子供たちへという意図がよく理解できたと思います。会員増強、特に女性会員増強におけるビジョンの重要性、バリ島のように会員が感動を体験できる奉仕活動につながる奉仕活動。そのために策定されたビジョンであります。

子供というテーマで考えたとき当クラブも 30 周年記念事業としてカンボジア:タサエンに松谷会員の紹介でNPO法人国際地雷処理・地域復興支援の会の高山理事長を通じて小学校の校舎贈呈を行いました。ロータリークラブという団体を介してもなかなか知人の紹介などがなければ奉仕事業も進まないことが多い中、最近当クラブに入会して頂いた竹内会員は 2013 年既にご自分のお会社単独でNPO法人を通してカンボジアに小学校校舎の寄贈を行っておられました。当クラブも今後は更に新しい奉仕事業を模索していく中、素晴らしい事例だと感銘を受けました。

ここで竹内会員ご本人より小学校贈呈に至る体験談をご本人よりお伺いしたいと思います。

ご自分で現地おもむき自分で感じた違和感を自分で解決するために再度カンボジアへ。泥沼で予定日に現地到着できないような地に何としてでも教育の場を提供したいという思いや、現地の方々と話し触れ合い感情が伝わる感動体験がひしひしと伝わってきます。またイニシエーションスピーチではバックパックと寝袋1つでオーストラリアに渡り仕事やサッカーを通して多くの人とコミュニケーションを取ってこられた竹内会員の行動力には感服します。是非、今後は当クラブの奉仕活動に様々なアイデアと行動力を提供して頂きたいと思います。

また戦略計画委員会では常時ビジョンに沿った新しい奉仕活動も各奉仕委員長と検討していきたいと思っております。 皆様からの活発で魅力あるご提案をお待ちしておりますので、宜しくお願い致します。

6月度新旧理事会報告

2021年6月7日(月) 於:ホテル日航大阪 13:30~14:30

【承認事項】

- 1、5月度会計報告⇒承認
- 2、皆出席表彰について(対象者34名)⇒6月21日例会時に贈呈することで承認
- 3、7月5日新年度懇親会の開催について⇒予定通り開催 懇親会については状況を見ながら対応
- 4、事務局昇給について⇒承認

【報告·討議事項】

- 1、 新委員長への申し送り
 - ①開平小学校 職業体験プログラム開催について⇒次年度に2回実施予定(5.6年生対象とする) ②バリ、バヌアツ支援活動について⇒次年度に実施予定
- 2、 2660 地区「希望の扉プロジェクト」について
 - ①講演 6/12(土)13:00~15:30
 - ②留学生の支援
- 3、 クラブ研修(後期)開催について⇒6/24 18:00~20:30 於:ホテルサンホワイト 講師)澤田会員
- 4、 ロータリー賞 達成状況報告について⇒設定項目及び目標について説明

☆次回6月28日(月)例会予定

- •卓話:岡本会長 藤井幹事
- •撞木引継ぎ

【遠野山・里・暮らしネットワークより、令和2年度 活動内容報告】

三陸沿岸を襲った東日本大震災から10年。皆様におかれましては常に心をよせていただき厚くお礼申し上げます。 当法人では今後も変わらず支援活動に、スタッフ全員が一丸となって行っていきますので、変わらないご声援を賜り ますよう、お願いいたします。また、2年度の活動内容を報告いたします。 皆様の益々のご隆盛をお祈り申し上げます。

特定非営利活動法人 遠野山・里・暮らしネットワーク

令和3年5月12日

令和2年度 大阪船場ロータリークラブ 寄付車&コピー機&動画通信用PC 御支援 報告

【使用用涂】------

岩手県沿岸等の復興に関わる事業

○地域住民のコミュニティづくりのためのサロン企画実施業務

- ・手芸講習会(編み物、ドライフラワーアレンジメント、大槌の鹿皮のキーホルダー)
- 花壇整備活動
- ・バスツアー (ブルーベリー、リンゴ等果実狩りツアー)
- 男の料理講座
- 刃物研ぎ講座
- ・オンラインツアー (雛祭ツアー + フラワーアレンジメント講習)
- 〇生業支援 (新規起業、事業継続支援、販路開拓や各種セミナーの実施)
- ○地域住民のコミュニティづくりのためのオンライン旅行企画
- ○学生等の復興応援ボランティアや研修等の復興応援活動関連業務
- ○岩手県沿岸地域の地域活性化、伝統芸能保存のためのサポート業務
- ○コミュニティづくり、伝統芸能保存のためのサポート業務のために以下の寄付物品を活用
 - 動画通信機器(遠野2台、沿岸2台)&PC(遠野6台・被災地2台)、寄付車(総走行距離 166,826km)

【活動の様子】---









日帰りブルーベリー摘み取りツアー



リース作りを通したコミュニティづくり







伝統芸能の継承のためのサポート



遠野と大槌をつないだオンラインツアー